

平成 21 年度 6 月補正予算(案)の主要施策について

京都市では、①昨年秋以降の未曾有の経済危機に臨機応変に対応する施策、②新型インフルエンザが及ぼしている影響への速やかな対策などを柱とした補正予算案の編成作業を進めています。

依然厳しい状況にある中小企業や、新型インフルエンザの影響で打撃を受けている観光関連産業、それに伴う雇用の悪化といった現状にしっかりと対応するため、300 億円を超える大規模な補正予算案を編成するものです。

その中で特に力点を置いた 4 施策について、概要をお知らせします。

1 中小企業への金融対策の充実

預託金 200 億円

中小企業を中心として、その収益が悪化し、事業経営に大きな支障が生じているため、その支援策を充実させ、預託金の増額を行う。

緊急創設した「新型インフルエンザ緊急融資」も含めた中小企業融資を積極的に運用し、世界同時不況、新型インフルエンザ発生の影響を受ける中小企業支援に万全を期す。

対象

昨年秋以降の経済危機や新型インフルエンザ発生による影響を受け、売上が減少している市内中小企業・組合

○対象要件の緩和

最近 1 カ月の売上が 3%以上減少し、今後 2 カ月の売上が 3%以上減少する見込みの者（緊急資金の場合） など
（従来は、過去 3 カ月の売上又は利益で判定）

○金利優遇

年 1.7% (短期資金) ← 1.9%

【産業観光局 産業政策課】

2 緊急雇用創出事業

279,000 千円

急激な経済情勢の変動により、離職を余儀なくされた非正規労働者及び中高年齢者等を対象に、臨時的・一時的なつなぎ就業の機会を提供する 21 事業を実施する。

なお、今回の補正は、国の 20 年度第 2 次補正に対応する本市への 22・23 年度交付予定額を全額前倒し計上するものである。

○雇用見込み人数 310 人

○主な事業

伝統産業の PR 用記念品及び京都伝統産業ふれあい館の展示品等の製作
きもの de エコ 京都まちなか観光キャンペーン

【産業観光局 産業政策課】

3 「元気です京都！」キャンペーンの展開

100,000千円

新型インフルエンザの影響により急減した観光客や修学旅行を呼び戻すため、観光関連業界と京都市が一体となって京都観光の復活をPRし、誘客活動を展開するとともに、京都にお越しいただいた観光客の皆様に、京都の魅力を満喫していただくための事業を展開する。

(1) やっぱり京都！おこしやす事業

- 首都圏や主要都市を中心とした大規模PR・誘客活動

～主要駅や大型集客施設における広報宣伝及び復活PRイベントの実施～

- 全国各地への修学旅行誘致活動

～キャラバン・アドバイザー派遣の強化・充実～

(2) ようこそ京都へ！おもてなし事業

京都観光にお越しいただいた観光客の皆様に楽しんでいただくための取組を多彩に展開

- 舞妓さんと思い出をつくろう！

～舞妓さんによるお出迎えと記念撮影～

- 涼しく散策，ゆかたで歩こう！

～気軽にゆかたで京都散策を楽しめる企画～

- 京の匠の技を体験しよう！

～京都伝統産業ふれあい館における製作実演・体験教室の開催～

- きょうを楽しく，きょうが買い時！

～商店街等の行う販売促進，PR活動の支援～

【産業観光局 観光企画課，観光振興課，伝統産業課，商業振興課】

4 新型インフルエンザ患者発生に即応できる体制整備

168,000千円

所要物資の補充や発熱相談センターにおける応対員の確保など，患者発生に即応する体制整備についても万全を期して，予算を措置する。

- 発熱相談センター体制整備
- 発熱外来テント設置
- 要健康観察者へのモニタリング調査補助
- 啓発パンフレット印刷
- 消毒薬等資材購入

など 【保健福祉局 保健医療課】